

令和2年度 音楽科 年間学習指導計画及び評価方法 第2学年

題名	時数	題材のねらい	具体的な活動目標	教材化の例 (●…鑑賞教材 ◎…器楽教材)	評価方法 (評価の場面)
オリエンテーション	1	・中学校の音楽の授業について知る。 ・拍子によるリズム回しで、コミュニケーションを図る。	・授業に対する心構えをし、見通しを持つ ・声を発せずに音でコミュニケーションしよう		観察
オペラの名曲を味わおう	2 1	・オーケストラと「声」とが生み出す豊かな表現を味わう能力を育てる	オペラで親しみ、その表現の多様性を味わおう	●アイーダ	ワークシート 定期テスト
リズムパターンで曲を作ろう	2	・楽譜の仕方を理解し、リズム打ちによる創作活動で自分たちの音楽を作らせる。	リズムパターンを覚え、楽譜を理解しよう リズムの重なりを面白さ味わおう	●クラッピング・ミュージック 自分たちの創作	実技観察 実技テスト 定期テスト
日本の響きに親しもう ○1学期期末考査	3	・箏の多様な奏法によって生み出される音色の違いを味わい、表現を工夫する。	音階や奏法の生み出す特徴を理解して表現を工夫しよう	◎荒城の月 等	実技観察 実技テスト
多声音楽の特徴と パイプオルガンの響きの感受	2	・声部の重なり方を感じ取り、反復・変拍などの構成を理解する。 ・パイプオルガンという大きな楽器の重厚な響きを味わう。	フーガのおもしろさを味わおう パイプオルガンの構造を知り、重厚な響きを味わおう	●小フーガ短調	ワークシート 小テスト
曲想の変化と表現の工夫	2	・親しい仲間と歌の喜びを分かち合い、音楽学習への意欲、態度を育てる。 ・カンツォーネの魅力を感じ、表現豊かに歌の態度を育てる。	歌の喜びを味わおう 曲の特徴を生かした表現を工夫しよう 曲想の変化を感じ取り、表現を生かしながら歌おう	おおシャンゼリゼ サンタルチア ●カタリカタリ、オーソルミオ、 フニクリフニクラ	実技観察 実技テスト ワークシート
歌詞の内容を大切にしながら歌唱表現の工夫	1	・詩の内容と旋律との関係、形式や拍子を理解して表現を工夫する。	拍子や速度、強弱の変拍から曲想を感じ取って歌おう	浜辺の歌	ワークシート 定期テスト
オーケストラの魅力の感受 ○2学期期末考査	4 1	・オーケストラの楽器や音色・響きを感じ取らせる。 ・曲の構成を理解し、曲全体を味わって聴く能力を育てる。	オーケストラの楽器とその音色を聴こう 様々な楽器が、結びついた時の色彩感を味わおう ソナタ形式の仕組みを知り、音楽の流れを味わおう	●オーケストラを知ろう ●ベートーヴェン 交響曲第5番 ●新世界 等	ワークシート 定期テスト
混声合唱 創意工夫して歌おう 《合唱祭》 ○学年末考査	9 1	・音楽を形づくっている要素を知識し、それらの働きが生み出す曲想や魅力を生かして表現を工夫する。 ・声部の役割を感じ取り、全体の響きに気をつけて合唱する能力を育てる。 ・歌詞の内容や曲想を感じ取って、合唱表現を工夫する能力を育てる。 ・合唱曲に取り組み、表現力と合唱を愛好する心身を育てる。	ハーモニー、強弱、音色、旋律の重なりの特徴を感じ取り、曲こふさわしい合唱表現を工夫しよう パートの役割や旋律の重なり方の特徴を感じ取って合唱しよう 詩の内容や曲想の生み出す雰囲気を感じ取り、豊かに合唱しよう 皆で意見を出し合い、合唱表現の工夫を楽しもう	あなただへ 君とみた海 手紙 等	実技観察 実技テスト ワークシート 定期テスト
混声合唱 創意工夫して歌おう 《卒業式・入学式》	6	・曲の味わいや特徴を支える速度や強弱の変拍などの働きを知識し、感受して表現を工夫する。 ・声部の役割を生かし、全体の響きに調音させて合唱する能力を育てる。 ・指揮を通して表現の工夫をする。	ハーモニー、強弱、音色、旋律の重なりの特徴を感じ取り、曲こふさわしい合唱表現を工夫しよう 互いの声をよく聴きあって豊かな響きで表現しよう 音を発せずに音楽を身体で表現しよう	大切なもの 等	実技観察 実技テスト ワークシート 定期テスト
	35				